



令和 8 年 6 月

幕張東小学校図書室

図書だより No.3

# 本の森からこんにちは



千葉開府 900 年



千の葉に 時を刻んで 900年



大治 1126



令和 2026

令和8(2026)年、千葉市は、まちが開かれてから 900年という大きな節目を迎えます。

始まりは平安時代後期にさかのぼります。大治元(1126)年の6月1日に、桓武天皇のひ孫高望王の子孫、常重が、現在の緑区大椎町から中央区亥鼻付近に本拠地を移し、初めて「千葉」と名乗り、ここに千葉のまちとしての歴史が始まったとされています。(千葉市HPより)

また、6月15日は、「千葉県民の日」です。「県民の日」は「県民が郷土を知り、ふるさとを愛する心をはぐくみ、ともに次代に誇りうる、より豊かな千葉県を築くことを期する日」として、県の人口が500万人を突破したことを記念して、昭和59年(1973年)に制定されました。

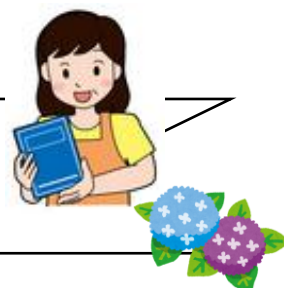
(千葉市県民の日パンフレットより)

この節目の機会に、ぜひ千葉のことを調べてみましょう。

千葉にまつわる本は2類の棚にたくさんありますよ。



# こんげつ おほん ちばとくしゅう 今月の推し本 千葉特集



ちばつねたねこう 『千葉常胤公ものがたり』 ちばしせいさく 冊子 まんが こやまのり  
千葉市制作 漫画：小山規

「常胤の大功においては、生涯さらに報謝を尽くすべからざる（常胤  
の大きな功績には、生涯をかけても報いきれない。）」と源頼朝に言  
わせた千葉常胤のお話。

『ぼくのわたしのちばしじまん 4つのたからもの』

こまちだたまお：作

千葉市・千葉教育委員会：監修（千葉日報社）

ねえ、知ってる？ぼくやわたしがくらしている千葉市はとって  
もすてきな場所なんだ。ここには4つのたからものがあるんだよ。

★また、図書室では千葉市の4つのたからものクイズを開催中です。

ぜんもんせいかい ひと  
全問正解した人には、しおりのプレゼントもあります。チャレンジして  
みてね。おほんよ  
推し本を読んで、しおりをもらおう！



## お願い



はるやす そうしょてんけん ほん  
春休みに蔵書点検（本がきちんとあるか調べること）をしたところ、  
ゆくえふめい ほん  
行方不明の本が、たくさんあって、びっくりしました。家の本棚や教室  
がっきゅうぶんこ としょしつ ほん ま いま み  
の学級文庫などに図書室の本が混じっていませんか？今、見つからな  
い本の題名とナンバーを図書室に貼り出しているので、みんなで探して、  
ほん だいめい としょしつ は た さが  
なんとか見つけたいと思います。見つけてくれた人には、  
プラスワンチケットのプレゼントもありますよ。さあ、み  
んなでがんばって1冊でも多く見つけ出しましょう！

